

令和元年度 第1回高齢者サービス調整会議 議事録

令和元年6月14日(金)

健康文化センター1階 機能回復訓練室

発 言 者	発 言 内 容 (開会 午後1時30分)
課 長	本日の会議について、4委員は欠席となります。
部 長	委嘱状交付後二年間の任期です。高齢化に伴う家族構成変化により、通いの場に足を運ぶことが重要であるため、アドバイスが必要不可欠であります。
課 長	委嘱状について、机上配布により交付します。任期は平成31年4月1日から令和3年3月31日までとなります。3名の委員を新しく迎えました。 続いて、委員長を選出を行います。(事務局一任の声あり) 委員長に尾北医師会代表の佐野新様を選出します。
委 員 長	再び二年間の任期となり、不慣れだがよろしく申し上げます。
課 長	続いて、副委員長を選出を行います。(事務局一任の声あり) 副委員長に社会福祉協議会代表を選出します。
副 委 員 長	社会福祉協議会代表の任期が令和元年6月18日までとなり、副委員長の仕事は、後任の方に引き継ぐ予定です。
委 員 長	副委員長の社会福祉協議会代表は令和元年6月18日に辞任されるが、高齢者サービス調整会議は重要な会議のため後任の方に引き継ぐようお願いしたい。 本日は五つほど議題がございます。慎重審議のほどよろしく申し上げます。
事 務 局	議題(1)平成30年度高齢者福祉施策の実績及び令和元年度見込みについて、資料No. 1に基づき説明。
委 員 長	資料No. 1についての質問ありますか。
高 齢 者 福 祉 協 力 員 代 表	高齢者福祉協力員として15名で活動しています。要介護1～2の方は行動範囲が広いです。担当地区30件弱あり、訪問を待っていてくれる場合があります。ストレスを吐き出したいようであり、協力員は口外しないという安心感があるためか、話されることがあります。気持ちを察して、少しの時間でいいので外に出てはどうかとアドバイスするが、難しいことが多いです。また10～15回訪問しても会えない場合もあります。
委 員 長	何回訪問してもいない場合、協力員のストレス等ありませんか。
高 齢 者 福 祉 協 力 員 代 表	今年で6年目のため、不在の時はポストに手紙を入れている。今月会えない場合は、来月へと毎月訪問をしている。また、何か私たちでできることはないかと、年2回慰労品(洗剤とティッシュ)を配布している。
民 生 委 員	見守り高齢者を行っているが、近所付き合いが良かった夫婦でも、どちらか

協議会代表	一方が亡くなると付き合いが悪くなる場合が多い。高齢者は寒暖の差がわからないため、これからの時期は頻度を高めて見守りを行う予定です。
事務局	議題(2)平成30年度介護保険事業の実績について、資料No. 2に基づき説明。
委員長	資料No. 2についての質問ありますか。 P.5「9. 施設サービス利用状況の介護老人福祉施設(特養)の対前年度増減が88件数減」とあるがマイナスになるのか。
事務局	実績がこういうかたちになったためである。
町内高齢者施設代表	入所者数はあがっている。マイナスになるのは、たまたま数字的にこうなるのではないか。
委員長	特別養護老人ホーム御桜乃里は要介護3以上でないと入れないが、入所後よくなることはありますか。
町内高齢者施設代表	施設に入所後リハビリをしているが、体力はなだらかに落ちていく場合もあります。
委員長	在宅より入所したことで、気持ちが安定して良くなっていき、異常行動が減るように感じています。そういった人が多いのではないのでしょうか。
学識経験者	P.4「8. 居宅介護サービス利用状況」訪問介護の対前年度が148件減で、居宅療養管理指導の対前年度比が319件増なのは事業者が増えたためか。状況を説明してほしい。
大口町介護支援専門員連絡会議代表	介護保険算定できるサービスが医療だけではなく薬剤も増えたために、増えたのではないだろうか。
地域包括支援センター	議題(3)平成30年度大口町地域包括支援センター活動のまとめについて、資料No. 3に基づき説明。
学識経験者	P.12「大口町認知症支援チーム 訪問支援対象者」7の方の初回訪問日はH30でいいのか。また1~4の訪問終了はなぜですか。
地域包括支援センター	P.12「大口町認知症支援チーム 訪問支援対象者」7の方の初回訪問日はH31に訂正してください。3の方は、要介護1が認定されたため終了しました。1, 2, 4の方は総合事業サービスに繋がったために終了しました。医療と介護に繋がっています。
委員長	気を遣いながら相手を調べて繋げてくれており、地域包括が半年を目途にフォローしてくれています。 議題1~3の質疑が終わったが、総括的に何か質問はありますか。
学識経験者	介護人材育成の取組みについて教えてほしい。
事務局	人材確保として近隣市町の就職フェアに福祉事業者のブースを設けていま

	す。また、若い世代の確保として中学校の職場体験を3日間一期一会荘と御桜乃里で行っています。
介護サービス 利用介護者 代表	<p>資料 No. 3P. 7「第3章 高齢者権利擁護」の説明の中で虐待未遂があった。とあるが、自分も母親を介護しており、母親は這って歩いているため、段差に転んだり、あざを作りやすいです。この前は顔にあざを作ってしまった。24時間ついていないことはできないので、虐待した訳でもないのに勘違いされる場合もあります。また、本人に聞いても覚えていないと言うため、介護している者が疑われ、心外だったことがありました。</p> <p>また、高齢者福祉協力員が家に訪問に来てもらっても、デイサービスを利用している時間帯で家にいない時もあります。慰労品については有難く利用しています。自分達もいつ介護認定者になるか分からないので今から事業に参加して、皆で防止していけたらと思います。</p>
老人クラブ 連合会代表	<p>老人クラブは2年に1回健康に関する講和と12地区で講演・講和を行う。資料 No. 1P. 2「短期介護事業 令和元年度（見込み）」1名20日利用でいいのですか。</p>
事務局	H27～H29年度は0名、心の準備として実人数は1名だろう。最大20日として3日間×3名という感じで読み替えてほしいです。
事務局	議題(4)大口町高齢者ほほえみ計画（第8期介護保険事業計画・高齢者保健福祉計画）策定に係る高齢者等実態調査スケジュールについて説明。
課長	<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成31年3月から令和1年5月までの委託先別請求実績 ・「認知症になっても安心して暮らしたい」尾張北部権利擁護支援センター主催 権利擁護講演会についてご案内
委員長	閉会挨拶 (閉会 午後2時45分)